

令和2年2月27日

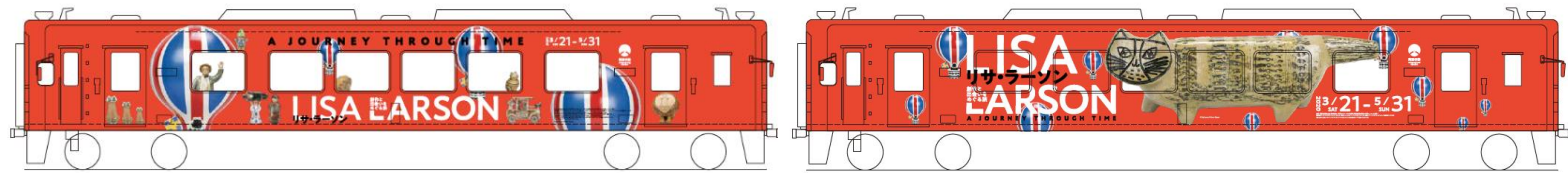


公益財団法人滋賀県陶芸の森
信楽高原鐵道株式会社

特別展「リサ・ラーソンー創作と出会いをめぐる旅」記念ラッピング列車を運行

ラッピング列車で信楽へ！

～令和2年2月28日より 信楽高原鐵道 信楽駅ー貴生川駅間～



※ラッピング列車デザイン 車内のレイアウトもお楽しみに！

滋賀県立陶芸の森では、令和2年3月21日(土)より、特別展「リサ・ラーソンー創作と出会いをめぐる旅」を開催します。

展覧会の開催に先立ち、リサ・ラーソンの代表作である動物シリーズをはじめとした作品を車内外にデザインしたラッピング列車を運行します。また、展覧会の観覧チケットと信楽高原鐵道信楽駅ー貴生川駅間フリーパスが一緒になった共通チケットも販売します。

■ラッピング列車

運行期間 令和2年2月28日(金)～5月31日(日)

※原則毎日運行しますが、車両点検の都合により運行しない日があります。

詳しくは信楽高原鐵道(TEL: 0748-82-3391)までお問い合わせください。

■ト레인&ミュージアム 共通チケット

価格 1,500円(税込)(乗車券860円+展覧会入場券640円=1,500円)

※使用当日に限り信楽高原鐵道に何回でも乗り降りできます。

発売開始 令和2年3月5日(木)

有効期間 令和2年3月5日(木)～5月31日(日)

販売場所 ①信楽高原鐵道 信楽駅



※信楽高原鐵道貴生川駅からご乗車の場合は、改札前の発券機から乗車証明書を発行し(JRからの乗り継ぎでICカードをご利用の方は信楽高原鐵道では利用できませんので、信楽高原鐵道乗り場の簡易改札機にタッチしてください)、信楽駅にて共通チケットを購入する旨お伝えください。

②滋賀県立陶芸の森 陶芸館 ミュージアムショップ 3月21日(土)より

共通チケットをご利用の入館者、先着20名様(ご希望の方)に展覧会ポスターをプレゼント！

【本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先】

○公益財団法人滋賀県陶芸の森 学芸課 三浦 弘子(展示運営) 総務課 町田 博美(広報)
滋賀県甲賀市信楽町勅旨 2188-7 <https://www.sccp.jp> TEL: 0748-83-0909 FAX: 0748-83-1195

○信楽高原鐵道株式会社 総務部 中西 敏弘
滋賀県甲賀市信楽町長野 192 番地 <http://koka-skr.co.jp/index.html> TEL: 0748-82-3391 FAX: 0748-82-3323

■展覧会情報

陶芸の森開設 30 周年記念

特別展「リサ・ラーソンー創作と出会いをめぐる旅」

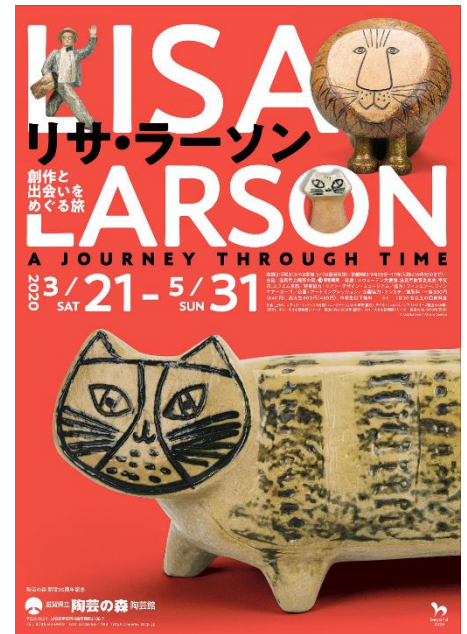
会 期：令和 2 年 3 月 2 1 日（土）～5 月 3 1 日（日）

開館時間：午前 9 時 3 0 分～午後 5 時まで（入館は午後 4 時 3 0 分
まで）

休 館 日：月曜日（5 月 4 日開館し、5 月 7 日振替休館）

入 場 料：一般 8 0 0 円（6 4 0 円）、高大生 6 0 0 円（4 8 0 円）、
中学生以下無料

※（ ）内は 2 0 名以上の団体料金



特別展「リサ・ラーソンー創作と出会いをめぐる旅」ポスター

リサ・ラーソン（1931 年スウェーデン生まれ）は、人物や動物、テーブルウェアなど、数多くの名作を生み出した、世界的に知られた女性の陶芸家のひとりです。当館で 2015 年の開催から二度目となる今回の展覧会では、スウェーデンにあるリアン・デザイン・ミュージアム館長のルーヴェ・イオンソンとリサ・ラーソンの長男マティアス・ラーソンが企画し、“旅と出会い”から新たな魅力を浮き彫りにします。

リサ・ラーソンは、北欧スウェーデンのグスタフスベリ社のデザイナーとして、なぜこれほどまでに多くの人々が惹かれるデザインを生み出すことができたのでしょうか。この展覧会は、誰もが微笑んでしまう愛らしい動物たちやテーブルウェアなどの、アイデアの源泉に迫ります。

グスタフスベリ社の同僚であり著名な北欧のデザイナーのスティグ・リンドベリや日本で出会った陶芸家の濱田庄司、アメリカ現代陶芸のパイオニア、ピーター・ヴォーコスのほか、リサの身近で感化しあったアーティストたちの作品や、世界各地で収集された品々を、選りすぐりのリサの作品とともに展観します。

主 催：滋賀県立陶芸の森、京都新聞

後 援：スウェーデン大使館、滋賀県教育委員会、甲賀市、エフエム京都

特別協力：リアン・デザイン・ミュージアム

協 力：フィンエアー、フィンエアーカーゴ

企 画：アートインプレッション

企画協力：トンカチ